

● はじめに ●

刈谷市は、カキツバタの咲く美しい自然を有し、日本有数の工業都市として成長を遂げてきました。商業では刈谷駅前の商店街によるエリアワークショップなど、まちを活性化する先進的な取り組みが行われ、農業では生産体制を整え品質の向上を図るなど、工業・商業・農業それぞれが力をつけて、世界をリードするモノづくりのまちとして進展しています。

まちの発展に伴い、多くの外国人が生活の基盤を刈谷市に置くようになってきています。現在では、国籍や言語、文化や習慣の違いなど、多様な背景を持つ人たちの存在が、まちの魅力や豊かさとして、刈谷の国際化・多文化共生のまちづくりの一翼を担っています。

本市では、最上位計画である第7次刈谷市総合計画において、交流・共生の分野を設け、これまでの国際交流に加え、多文化共生の推進に関しても重点施策として盛り込んでいます。

本計画書は、それらを具体化し、推進するための分野別計画に位置付けられるもので、有識者や関係機関の代表者などからなる「刈谷市国際化・多文化共生推進計画策定委員会」や市民ワークショップ「私と刈谷と世界をつなぐミーティング」など、さまざまな関係者が策定に携わり、市民全員が目指す10年後のまちの姿を描きました。

平成24年4月には、国際化・多文化共生の拠点施設として、刈谷市国際プラザを開設いたします。今後は、共存・協働のまちづくりの視点から、市民や地域団体を始め、NPO、事業者、教育機関など様々な関係者と連携しながら、計画の推進を図ってまいりたいと考えています。

最後になりましたが、この計画書の策定にあたり、ご意見を賜りました国際化・多文化共生推進計画策定委員会委員の皆様や、「私と刈谷と世界をつなぐミーティング」参加者の皆様をはじめ、ご協力いただきましたすべての皆様に心より感謝申し上げます。

平成24年3月

刈谷市長 竹中良則